

医療機関使用欄

アリッサ<sup>®</sup>配合錠に関するお問い合わせ

富士製薬工業株式会社 くすり相談室

**0120-956-792**

受付時間: 9時~17時(土、日、祝日、その他当社の休業日を除く)

資材番号: A000001

アリッサ<sup>®</sup>配合錠服用開始日

年 月 日

RMP

患者携帯  
カード



アリッサ<sup>®</sup>配合錠を服用している方へ

- アリッサ<sup>®</sup>配合錠を服用すると、**血栓症(血管内に血のかたまりが詰まる病気)**を発現する可能性があります。
- 血栓症の早期発見のためにも**定期的な診察**を受けてください。
- 次のような症状があらわれた場合は、**すぐに飲むのをやめて救急医療機関を受診**してください。

- 突然の足の痛み・腫れ
- 手足の脱力・まひ
- 突然の息切れ、押しつぶされるような胸の痛み
- 激しい頭痛、舌のもつれ・しゃべりにくい
- 突然の視力障害(見えにくいところがある、視野が狭くなる) など

**他の診療科、医療機関を受診する際には、  
このカードを必ず提示してください。**



患者携帯  
カード



アリッサ<sup>®</sup>配合錠を服用している方へ

▼次のような症状があらわれた場合は、  
症状が軽くても**飲むのをやめてすぐに医師に相談**してください。

足の痛み・腫れ・しびれ・発赤・ほてり、頭痛、吐き気・嘔吐(おうと) など

▼次のような状態になった場合、**飲むのをやめてすぐに医師に相談**してください。

体を動かさない、脱水 など

長時間同じ姿勢でいたり、水分が不足したりすると  
血栓症が起こりやすくなります。

**適度に体を動かしたり、こまめに水分をとるようにしましょう。**

## 受診医療機関の先生方へ

- この患者さんはアリッサ<sup>®</sup>配合錠(卵胞ホルモン・黄体ホルモン配合剤)を服用しています。
- 患者さんが本カードの赤枠内に記載されている症状を訴えて受診した場合には、卵胞ホルモン・黄体ホルモン配合剤に関連した**血栓症\*の可能性を念頭においた診察をお願いします。**  
※主に下肢静脈血栓症、肺血栓塞栓症、まれに頭蓋内静脈洞血栓症、脳梗塞、腸間膜血栓症、網膜血栓症、心筋梗塞等
- 異常な症状があれば必要に応じて処方医にご相談ください。